

リビング・アース戦略ファンド (年4回決算コース)

運用報告書（全体版）（繰上償還）

第25期（決算日 2022年9月15日）
第26期（償還日 2022年10月24日）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2016年6月22日から2022年10月24日（当初2026年6月15日）まで	
運用方針	安定した配当収入の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	円建ての外国投資証券である「セキュリスⅡ ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド（クラスB JPY）」および国内の証券投資信託である「マネーアカウントマザーファンド」を主要投資対象とします。	
	セキュリスⅡ ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブン・ キャットボンド (クラスB JPY)	主としてCATボンドに投資を行い、安定的なインカム収益の獲得と信託財産の成長を目指して運用を行います。
	マネーアカウント マザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時（3月、6月、9月、12月の各15日、休業日の場合は翌営業日）に分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「リビング・アース戦略ファンド（年4回決算コース）」は、2022年10月24日に信託約款の規定に基づき繰上償還となりましたので、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

これまでのご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。

 **T&Dアセットマネジメント株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

<https://www.tdasset.co.jp/>

設定以来の運用実績、基準価額の推移等

設定以来の運用実績

作成期	決 算 期	基 準 価 額			債 券 組入比率	債 券 先物比率	セキユリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブンス・ キャットボンド (クラスB JPY) 組入比率	純 資 産 額
		(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率				
第 1 作成期	設 定 日 2016年 6 月22日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	百万円 243
	1 期 (2016年 9 月15日)	10,097	50	1.5	—	—	94.9	671
	2 期 (2016年12月15日)	10,069	100	0.7	—	—	94.4	883
第 2 作成期	3 期 (2017年 3 月15日)	10,007	20	△0.4	—	—	94.0	1,693
	4 期 (2017年 6 月15日)	9,983	0	△0.2	—	—	95.9	1,462
第 3 作成期	5 期 (2017年 9 月15日)	9,590	0	△3.9	—	—	96.6	1,406
	6 期 (2017年12月15日)	9,355	0	△2.5	—	—	96.4	1,355
第 4 作成期	7 期 (2018年 3 月15日)	9,476	0	1.3	—	—	97.5	1,881
	8 期 (2018年 6 月15日)	9,451	0	△0.3	—	—	97.1	1,823
第 5 作成期	9 期 (2018年 9 月18日)	9,495	0	0.5	—	—	95.6	1,772
	10期 (2018年12月17日)	9,121	0	△3.9	—	—	96.4	1,454
第 6 作成期	11期 (2019年 3 月15日)	9,182	0	0.7	—	—	94.6	919
	12期 (2019年 6 月17日)	8,903	0	△3.0	—	—	94.8	822
第 7 作成期	13期 (2019年 9 月17日)	9,150	0	2.8	—	—	94.3	836
	14期 (2019年12月16日)	9,369	0	2.4	—	—	92.9	793
第 8 作成期	15期 (2020年 3 月16日)	9,582	0	2.3	—	—	93.7	809
	16期 (2020年 6 月15日)	9,505	0	△0.8	—	—	94.0	802
第 9 作成期	17期 (2020年 9 月15日)	9,852	0	3.7	—	—	93.2	267
	18期 (2020年12月15日)	9,603	0	△2.5	—	—	95.8	223
第10作成期	19期 (2021年 3 月15日)	9,558	0	△0.5	—	—	95.6	203
	20期 (2021年 6 月15日)	9,636	0	0.8	—	—	95.9	182
第11作成期	21期 (2021年 9 月15日)	9,721	0	0.9	—	—	96.2	183
	22期 (2021年12月15日)	9,795	0	0.8	—	—	95.0	164
第12作成期	23期 (2022年 3 月15日)	9,904	0	1.1	—	—	95.4	152
	24期 (2022年 6 月15日)	9,863	0	△0.4	—	—	94.4	151
第13作成期	25期 (2022年 9 月15日)	9,933	0	0.7	—	—	95.9	126
	債 還 日 26期 (2022年10月24日)	(償還価額) 9,507.33		△4.3	—	—	—	121

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当作成期中の基準価額等の推移

年 月 日		基 準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	セ キ ュ リ ス II フ ァ ン ド - SPC セ グ リ ゲ イ テ ッ ド ・ ポ ー ト フ ォ リ オ ・ セ ブ ン - キ ャ ッ ト ボ ン ド (ク ラ ス B JPY) 組 入 比 率
			騰 落 率			
第 25 期	期 首 (第 24 期 末) 2022 年 6 月 15 日	円 9,863	% —	% —	% —	% 94.4
	6 月 末	9,869	0.1	—	—	96.3
	7 月 末	9,812	△0.5	—	—	96.4
	8 月 末	9,903	0.4	—	—	90.5
	期 末 2022 年 9 月 15 日	9,933	0.7	—	—	95.9
第 26 期	期 首 (第 25 期 末) 2022 年 9 月 15 日	9,933	—	—	—	95.9
	9 月 末	9,953	0.2	—	—	96.0
	償 還 日 2022 年 10 月 24 日	(償 還 価 額) 9,507.33	△4.3	—	—	—

(注) 基準価額は1万円当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

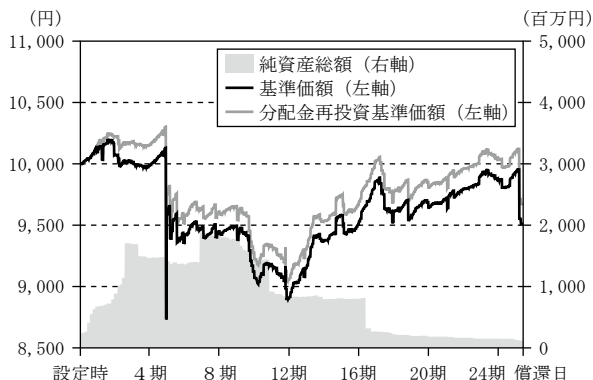
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

設定以来の運用経過

■ 基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日（2016年6月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いています。

■ 基準価額の主な変動要因

主に高位に組入れている外国籍ファンド「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」は安定的なクーポン収入を得て上昇しましたが、国内投資信託については信託報酬等により基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

■ 投資環境

【災害動向・キャットボンド市況】

設定以来、2017年のハリケーンと山火事に続き、2018年と2020年の両年でこれまでにない頻度で自然災害が発生し、また2020年3月以降は新型コロナウイルス感染拡大による影響、2022年にはロシアのウクライナ侵攻や世界的なインフレ加速と主要国中央銀行による急速な金融引締め策実施等、CATボンド市場にとって激動の期間となりました。

2016年6月の設定から2017年8月中旬までは、大きな自然災害もなくCATボンド市場は安定的に推移しました。その後、2017年8月末から2018年末にかけて、米国ではハリケーン（2017年の「ハービー」、「イルマ」、「マリア」、2018年の「フローレンス」、「マイケル」）や山火事（「カー」、「キャンプ・ファイア」、「ウールジー・ファイア」）等の大規模自然災害が相次ぎ、甚大な保険損失を被ったことから、これら災害を参照するCATボンドの元本毀損や評価額が下落、また新発債市場での発行スプレッド（リスクに応じて上乗せされる金利）が拡大し、これに伴う既発債売却や評価額下落等からパフォーマンスは大きく下落しました。

2019年は、米国では自然災害の発生は比較的低く、2017年の山火事に関する代位返済による価格回復もあり、比較的、安定した収益を獲得しパフォーマンスも回復傾向となりました。2020年は、旺盛な新発債発行、過年度（2017/2018/2019年）の損失見込み額の改善（下方修正）による累積損失型銘柄の価格回復で始まりました。3月に新型コロナウイルス感染拡大による金融市場の混乱から現金保有ニーズが高まり、CATボンドが売却され価格が下落しましたが、そうした動きは一時的なものに留まり、新発債発行条件が改善するなか、収益性は向上し安定的な収益獲得とな

りました。

2021年以降も、新発債市場は引続き活況となる一方で投資意欲も旺盛でした。また寒波による被害、竜巻を始めとする悪天候など比較的小規模の自然災害が続き、損失バッファが減少していた累積損失型のC A T債券価格が下落しましたが、その後、累積損失額がトリガー水準に達しないことが確認され、これらの価格も回復し、C A T債券市場は比較的安定的な推移となりました。しかし2022年9月末に、大型ハリケーン「イアン」により甚大な被害を被ったことから、C A T債券市場は大きく下落し償還日を迎えました。

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、設定日の $\Delta 0.25\%$ から償還日は $\Delta 0.17\%$ となりました。設定当初より、日銀による緩和的な金融政策のもと、同利回りは深めのマイナス圏で推移しました。その後、2017年半ばにかけて、日銀による国庫短期証券買入の減少等を背景に同利回りは $\Delta 0.1\%$ 程度まで上昇しました。以降の作成期間においては、需給悪化懸念や日銀の国庫短期証券買入オペ動向を巡る不透明感などが主な金利上昇要因となり、海外勢による需要や金融機関の担保需要などが主な金利低下要因となる形で推移しました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャット債券（クラスB JPY）」の組入比率を高位に保ちました。また「マネーアカウントマザーファンド」にも投資を行いました。2022年10月初旬には「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャット債券（クラスB JPY）」を売却し、償還金支払日まで安定運用に努めました。

【セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャット債券（クラスB JPY）】

主に米国の災害を対象として、新発債、既発債ともに優位なスプレッド水準のC A T債券への投資を行いました。

【マネーアカウントマザーファンド】

設定以来、国庫短期証券の利回りがマイナスであることから組入れを見送り、全額コールローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は基準価額水準、市況動向等を勘案し、第25期は見送らせていただきました。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

1 万口当たりの費用明細 (2022年 6 月 16日から2022年10月24日まで)

費用の明細

項目	第25期～第26期		項目の概要
	2022/ 6 / 16～2022/10/24		
	金額	比率	
平均基準価額	9,884円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	48円 （ 23） （ 23） （ 1）	0.486％ （0.237） （0.237） （0.012）	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内での ファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 （監査費用）	1 （ 1）	0.005 （0.005）	(b) その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	49	0.491	

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

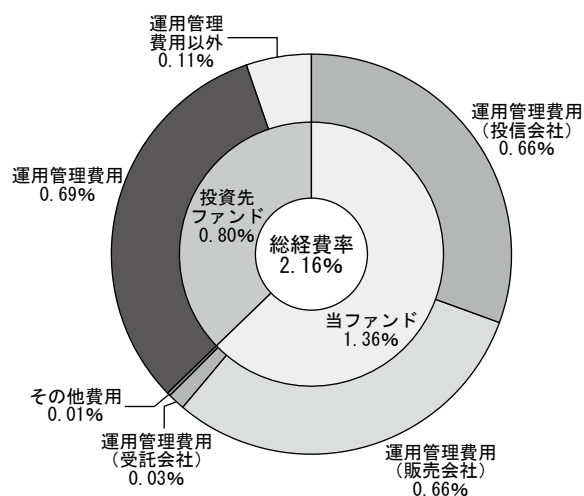
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は、2.16%です。



総経費率 (①+②+③)	2.16%
①当ファンドの費用の比率	1.36%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.11%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）です。

(注) ①の費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況（2022年6月16日から2022年10月24日まで）

(1) 投資信託証券

		第 25 期 ～ 第 26 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国 (邦貨建)	セキュリス II ファンド-SPC セグリ ゲイテッド・ポートフォリオ・セブン -キャットボンド (クラスB JPY)	口 —	千円 —	口 16,513	千円 139,224

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

		第 25 期 ～ 第 26 期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
マ ネ ー ア カ ウ ン ト マ ザ ー フ ェ ン ド		千口 —	千円 —	千口 99	千円 99

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等（2022年6月16日から2022年10月24日まで）

当作成期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細（2022年10月24日現在）

償還時における組入れはありません。

投資信託財産の構成（2022年10月24日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 121,360	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	121,360	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および償還価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および償還価額の状況

2022年9月15日現在 2022年10月24日現在

項 目	第 25 期 末	償 還 時
(A) 資 産	142,931,190円	121,360,077円
コール・ローン等	7,368,166	121,360,077
セキュリスⅡファンド・SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブン-キャットbond (クラスB・JPY) (評価額)	121,463,452	—
マネーアカウン マザーファンド(評価額)	99,572	—
未 収 入 金	14,000,000	—
(B) 負 債	16,330,677	185,929
未 払 解 約 金	15,823,078	—
未 払 信 託 報 酬	502,256	183,767
未 払 利 息	12	234
そ の 他 未 払 費 用	5,331	1,928
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	126,600,513	121,174,148
元 本	127,453,398	127,453,398
次 期 繰 越 損 益 金	△ 852,885	—
償 還 差 損 益 金	—	△ 6,279,250
(D) 受 益 権 総 口 数	127,453,398口	127,453,398口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,933円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	9,507円33銭

(注) 当ファンドの第25期首元本額は153,482,147円、第25～26期中追加設定元本額は0円、第25～26期中一部解約元本額は26,028,749円です。

(注) 元本の欠損
償還時現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は6,279,250円です。

(注) 償還時の1口当たり純資産額は0.950733円です。

損益の状況

第25期 自2022年6月16日 至2022年9月15日
第26期 自2022年9月16日 至2022年10月24日

項 目	第 25 期	第 26 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 683円	△ 1,997円
受 取 利 息	4	—
支 払 利 息	△ 687	△ 1,997
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,404,834	△5,238,673
売 買 益	1,531,206	—
売 買 損	△ 126,372	△5,238,673
(C) 信 託 報 酬 等	△ 507,587	△ 185,695
(D) 当期損益金(A+B+C)	896,564	△5,426,365
(E) 前期繰越損益金	64,734	961,298
(F) 追加信託差損益金	△ 1,814,183	△1,814,183
(配当等相当額)	(3,613,383)	(3,613,383)
(売買損益相当額)	(△ 5,427,566)	(△5,427,566)
(G) 合 計 (D+E+F)	△ 852,885	—
(H) 収 益 分 配 金	0	—
次期繰越損益金(G+H)	△ 852,885	—
償還差損益金(D+E+F+H)	—	△6,279,250
追加信託差損益金	△ 1,814,183	—
(配当等相当額)	(3,613,383)	(—)
(売買損益相当額)	(△ 5,427,566)	(—)
分配準備積立金	17,527,330	—
繰 越 損 益 金	△16,566,032	—

(注) 損益の状況の中で

(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

[第25期]

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(3,613,383円)および分配準備積立金(17,527,330円)より、分配対象収益は21,140,713円(1万口当たり1,658円)となりましたが、当計算期間の分配は見送らせていただきました。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳 (単位：円・％、1万口当たり・税引前)

項目	第25期
	2022年6月16日 ～2022年9月15日
当期分配金	0
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,658

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2016年6月22日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年10月24日		資産総額	121,360,077円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	185,929円
				純資産総額	121,174,148円
受益権口数	243,039,962口	127,453,398口	△115,586,564口	受益権口数	127,453,398口
元本額	243,039,962円	127,453,398円	△115,586,564円	1万口当たり償還金	9,507.33円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	665,364,622円	671,815,485円	10,097円	50円	0.5000%
第2期	876,968,574	883,010,105	10,069	100	1.0000
第3期	1,692,116,202	1,693,360,131	10,007	20	0.2000
第4期	1,465,085,142	1,462,615,847	9,983	0	0.0000
第5期	1,467,042,856	1,406,894,887	9,590	0	0.0000
第6期	1,449,418,033	1,355,915,427	9,355	0	0.0000
第7期	1,985,117,115	1,881,176,609	9,476	0	0.0000
第8期	1,929,990,170	1,823,963,567	9,451	0	0.0000
第9期	1,866,586,734	1,772,400,730	9,495	0	0.0000
第10期	1,594,368,892	1,454,238,318	9,121	0	0.0000
第11期	1,001,141,399	919,217,380	9,182	0	0.0000
第12期	923,984,046	822,633,119	8,903	0	0.0000
第13期	914,232,534	836,501,621	9,150	0	0.0000
第14期	847,449,952	793,936,186	9,369	0	0.0000
第15期	844,548,202	809,242,783	9,582	0	0.0000
第16期	844,548,202	802,715,955	9,505	0	0.0000
第17期	271,983,218	267,945,413	9,852	0	0.0000
第18期	232,411,749	223,186,830	9,603	0	0.0000
第19期	212,728,896	203,317,929	9,558	0	0.0000
第20期	189,228,452	182,336,475	9,636	0	0.0000
第21期	189,228,452	183,944,252	9,721	0	0.0000
第22期	168,068,785	164,623,904	9,795	0	0.0000
第23期	153,482,147	152,008,322	9,904	0	0.0000
第24期	153,482,147	151,375,409	9,863	0	0.0000
第25期	127,453,398	126,600,513	9,933	0	0.0000

償還金のご案内

1万口（元本10,000円）当たり償還金（税込み）

9,507円33銭

補足情報

マネーアカウントマザーファンドにおける主要な売買銘柄

当作成期における売買はありません。

組入投資信託証券の内容

セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブンキャットボンド（クラスB JPY）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

分 類	ケイマン籍／外国投資証券／円建
基本運用方針 主な投資対象	主としてC A Tボンドに投資を行い、安定的なインカム収益の獲得と信託財産の成長を目指して運用を行います。
投資態度	①主としてC A Tボンドを投資対象とし、安定した投資成果の享受を目指します。 ②組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。 ③資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。
主な投資制限	①店頭オプション、上場オプション、E T Fに原則として直接投資を行いません。 ②有価証券の空売りは行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れは行いません。
分配方針	原則として、2月、5月、8月および11月の最終ディーリング日に分配を行います。 （休業日の場合は翌ファンド営業日） 「ディーリング日」とは、外国投資証券のディーリング日を指し、起点日（2016年7月11日）を基準とした隔週の月曜日のことをいいます。
投資顧問会社	セキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピー

※ 「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブンキャットボンド（クラスB JPY）」は「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブンキャットボンド」を構成するクラスの一つです。

※ 次ページ以降の記載は、シトコ・ファンド・アドミニストレーション（ケイマン・アイランズ）リミテッドより入手した「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブンキャットボンド」の監査済報告書および保有明細をもとに作成したものです。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。

セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド

(1) 損益計算書

計算期間：2021年1月1日～2021年12月31日

単位：米ドル

投資収益	
受取利息	4,694,368
投資収益合計	4,694,368

費用	
運用報酬	362,233
管理費用	67,210
弁護士費用	37,857
保管費用	10,150
役員報酬	8,605
監査費用および税理士費用	7,438
配当・利子費用	1,379
保険数理モデル使用料	5,565
その他費用	10,818
費用合計	511,255

投資純収益	4,183,113
-------	-----------

有価証券投資、デリバティブおよび外貨取引に係る実現損益	(2,849,922)
有価証券投資、デリバティブおよび外貨取引に係る未実現損益の変動	(3,567,487)

有価証券投資、デリバティブおよび外貨取引に係る実現損益および未実現損益の変動	(6,417,409)
--	-------------

運用による純資産の増減額	(2,234,296)
--------------	-------------

(注) 日付は現地基準です。

(注) () 書きは負数です。

(2) 組入資産の明細

作成基準日：2021年12月31日

債券現物

銘柄名	通貨	数量	評価額
バミューダ諸島			米ドル
CITREL 2017 FLOAT 2023-03-20	USD	1,256,000	5,997
BONZRE 2020 144A FLOAT 2024-12-23	USD	500,000	507,688
EVERGL A-1 144A FLOAT 2024-05-14	USD	310,000	316,735
FLOREL A 144A FLOAT 2024-03-01	USD	820,000	822,706
FLOREL B FLOAT 2025-03-07	USD	1,500,000	1,508,363
FRNTRE B FLOAT 2022-07-06	USD	2,000,000	18
HYPATI A FLOAT 2023-06-07	USD	280,000	294,203
HYPATI B FLOAT 2023-06-07	USD	280,000	296,961
KILREL * FLOAT 2022-04-21	USD	500,000	502,200
KILREL ** FLOAT 2022-04-21	USD	700,000	702,695
KILREL A2 FLOAT 2023-05-05	USD	2,000,000	1,975,000
KILREL B-2 144A FLOAT 2026-04-20 '24	USD	380,000	385,520
KILREL C-2 144A FLOAT 2026-04-20 '24	USD	700,000	717,133
KILREL FLOAT 2022-04-21	USD	1,500,000	1,494,675
KNDLRE A 144A FLOAT 2024-05-02	USD	500,000	493,525
KNDLRE B 144A FLOAT 2024-05-02	USD	500,000	499,463
MERNAR A-1 144A FLOAT 2028-07-10	USD	500,000	514,313
MYSTRE A 144A FLOAT 2024-01-08	USD	350,000	359,153
NTHSHR A FLOAT 2023-07-07	USD	820,000	849,910
SANDRE A 144A FLOAT 2023-06-07	USD	250,000	257,113
SANDRE B FLOAT 2023-04-07	USD	2,000,000	20,000
SANDRE FLOAT 2022-04-07	USD	2,500,000	2,050,000
SDRELT B 144A FLOAT 2031-11-19	USD	500,000	501,163
SIERLT A 144A FLOAT 2024-01-31	USD	250,000	250,300
SIERLT B FLOAT 2023-12-28	USD	750,000	756,825
SUTTRE F 144A FLOAT 2023-05-23	USD	650,000	672,701
TAILWD 144* FLOAT 2023-07-08	USD	500,000	500,288
TAILWD 144A FLOAT 2023-07-08	USD	1,300,000	1,300,423
TAILWD 144a FLOAT 2023-07-08	USD	500,000	500,088
TAILWD B 144A FLOAT 2025-01-08	USD	500,000	500,000
TAILWD C 144A FLOAT 2025-01-08	USD	250,000	250,000
TTNREL A FLOAT 2024-12-27	USD	250,000	250,046
TTNREL A-1 144A FLOAT 2024-06-21	USD	500,000	506,913
TWSFRL A 144A FLOAT 2023-02-07	USD	800,000	818,080
URSARE D 144A FLOAT 2023-12-07	USD	250,000	256,469
URSARE F 144A FLOAT 2024-12-06	USD	950,000	956,056
VISTR L A 144A FLOAT 2024-05-21	USD	449,000	453,737
小計			23,046,452

銘柄名	通貨	数量	評価額
ケイマン諸島			米ドル
CAELUS 144a 144A FLOAT 2024-06-05	USD	2,500,000	125,000
CAELUS B 144A FLOAT 2024-06-05	USD	250,000	100,000
CAELUS B-1 144A FLOAT 2024-06-07	USD	250,000	260,438
CAELUS C 144A FLOAT 2025-06-09	USD	2,500,000	25,000
CAELUS D 144A FLOAT 2025-06-09	USD	3,000,000	30,000
RESID 2 144A FLOAT 2023-12-06	USD	500,000	494,125
RESID 2 144A FLOAT 2025-12-06	USD	430,000	425,732
RESID 3 144A FLOAT 2024-12-06	USD	250,000	251,406
RESID 4 144A 1.0000% 2024-12-06	USD	250,000	255,569
小計			1,967,270
アイルランド			
ATLAS 2020 FLOAT 2024-06-10	USD	950,000	1,007,428
HEXREI A FLOAT 2022-01-19	EUR	250,000	284,751
HEXREI B FLOAT 2022-01-19	EUR	250,000	284,695
LIONRE 21-A 144A FLOAT 2025-07-16	EUR	590,000	674,966
小計			2,251,840
シンガポール			
ALAMRE A FLOAT 2023-06-08	USD	500,000	522,663
FCRIII A 144A FLOAT 2025-04-07	USD	870,767	886,789
小計			1,409,452
英国			
ATLAS FLOAT 2025-06-09	USD	1,550,000	1,555,038
小計			1,555,038
米国			
IBRD 144A SER C FLOAT 2024-07-13	USD	450,000	463,511
小計			463,511
合計			30,693,562

(注) 日付は現地基準です。

マネーアカウントマザーファンド

運用報告書（全体版） 第25期（決算日 2022年6月10日）
（計算期間 2021年12月11日から2022年6月10日まで）

「マネーアカウントマザーファンド」は、2022年6月10日に第25期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落 中 率			
	円	%	%	%	百万円
21期（2020年6月10日）	10,007	△0.0	—	—	517
22期（2020年12月10日）	10,004	△0.0	—	—	716
23期（2021年6月10日）	10,001	△0.0	—	—	390
24期（2021年12月10日）	9,998	△0.0	—	—	658
25期（2022年6月10日）	9,995	△0.0	—	—	666

（注）基準価額は1万円当たり。

（注）先物比率＝買建比率－売建比率

（注）当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

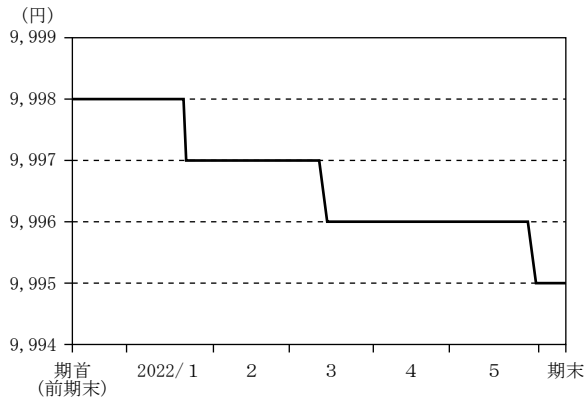
当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	債券組入比率	債券先物比率
期首（前期末） 2021年12月10日	円 9,998	% —	% —
12月末	9,998	0.0	—
2022年 1 月末	9,997	△0.0	—
2 月末	9,997	△0.0	—
3 月末	9,996	△0.0	—
4 月末	9,996	△0.0	—
5 月末	9,995	△0.0	—
期 末 2022年 6 月10日	9,995	△0.0	—

(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率
(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額の推移



■ 基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の9,998円から期末は9,995円となりました。運用対象であるコールローン等の利回りがマイナスで推移したことにより下落しました。

■ 投資環境

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の $\Delta 0.12\%$ から期末は $\Delta 0.10\%$ となりました。期中においては、国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、日銀の買入オペや金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コールローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 今後の運用方針

日本経済は、国内外における新型コロナウイルスの流行の影響により、持ち直しの動きに弱さがみられます。インフレ率については、エネルギー価格の上昇等を反映してプラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細 (2021年12月11日から2022年 6 月10日まで)

当期において発生した費用はありません。

売買および取引の状況 (2021年12月11日から2022年 6 月10日まで)

当期における売買はありません。

利害関係人との取引状況等 (2021年12月11日から2022年 6 月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2022年 6 月10日現在)

当期末における組入れはありません。

投資信託財産の構成 (2022年 6 月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	666, 774	100. 0
投 資 信 託 財 産 総 額	666, 774	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年6月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	666,774,495円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	666,774,495
(B) 負 債	1,187
未 払 利 息	1,187
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	666,773,308
元 本	667,095,794
次 期 繰 越 損 益 金	△ 322,486
(D) 受 益 権 総 口 数	667,095,794口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C／D)	9,995円

- (注) 期首元本額 658,155,374円
 期中追加設定元本額 1,231,438,386円
 期中一部解約元本額 1,222,497,966円

(注) 元本の欠損
 当期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は322,486円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.9995円です。

- (注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳
 リビング・アース戦略ファンド (年2回決算コース) 99,632円
 リビング・アース戦略ファンド (年4回決算コース) 99,632円
 デジタルヘルス株式ファンド 14,906,068円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (インド・ダブルブル8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (インド・ダブルベア8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (中国・ダブルブル8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (中国・ダブルベア8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (ナスダック100・ダブルブル8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (ナスダック100・ダブルベア8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (金・ダブルブル8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (金・ダブルベア8) 20,005円
 T&Dダブルブル・ベア・シリーズ8 (マネープールファンド8) 651,830,422円

損益の状況

当期 自2021年12月11日 至2022年6月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△119,185円
受 取 利 息	4,497
支 払 利 息	△123,682
(B) 当 期 損 益 金 (A)	△119,185
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	△122,186
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	△438,386
(E) 解 約 差 損 益 金	357,271
(F) 合 計 (B＋C＋D＋E)	△322,486
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	△322,486

(注) 損益の状況の中で

(D) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(E) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。